

# ここからはじめる! 薬剤師が解決するポリファーマシー

症例から学ぶ、処方適正化のための介入のABC

目 次

序 ..... 平井みどり

## 第1章 多剤併用の問題点と 減薬・減量の基本的考え方

秋下雅弘 10

## 第2章 高齢者で注意したい薬剤

Case 1 術後せん妄と薬剤 ..... 木村丈司, 西岡達也 22

..... ベンゾジアゼピン系薬剤の減量・中止

..... せん妄を引き起こす薬剤

Case 2 投薬禁忌 ..... 宇田篤史, 西岡達也 30

Case 3 複数病院受診による同系統薬剤の重複 ..... 木村丈司, 西岡達也 34

Case 4 第1世代抗ヒスタミン薬の変更 ..... 木村丈司, 西岡達也 39

Case 5 認知症患者に対する抗コリン薬投与 ..... 木村丈司, 西岡達也 43

..... 高齢者で注意すべき抗コリン薬

## 第3章 相互作用から考える

Case 1 投薬禁忌 (重症筋無力症) ..... 宇田篤史, 西岡達也 50

<b>Case 2</b>	投薬禁忌（尿閉）	宇田篤史, 西岡達也	53
<b>Case 3</b>	併用禁忌（QT延長）	宇田篤史, 西岡達也	56
----- QT延長とは？			
<b>Case 4</b>	リファンピシン併用による プレドニゾロンの血中濃度低下	木村丈司, 西岡達也	62
<b>Case 5</b>	プロムペリドールとメトクロプラミドの 相互作用	木村丈司, 西岡達也	68
----- SIADHとは？			

**第4章****患者さんの症状や効果から考える**

<b>Case 1</b>	複数診療科併診による多剤併用	宇田篤史, 西岡達也	76
<b>Case 2</b>	感染症にて入院した糖尿病患者の薬剤調整	木村丈司, 西岡達也	81
----- SGLT2阻害薬の副作用			
<b>Case 3</b>	投与期間の上限超過	宇田篤史, 西岡達也	86
<b>Case 4</b>	抗凝固薬の投与基準の逸脱	宇田篤史, 西岡達也	90
----- 静脈血栓塞栓症の危険因子			
<b>Case 5</b>	末梢静脈からのKCL投与（濃度超過）	宇田篤史, 西岡達也	95
<b>Case 6</b>	症状消失後の継続投与の必要性	宇田篤史, 西岡達也	101
<b>Case 7</b>	合併症のない消化性潰瘍や食道炎に対する PPIの長期投与	木村丈司, 西岡達也	105
<b>Case 8</b>	透析患者に対する薬剤調節	木村丈司, 西岡達也	108
----- CKD-MBDについて			
<b>Case 9</b>	症状改善のための継続投与に対する介入	木村丈司, 西岡達也	115

**Case10** 睡眠薬によるもち越し効果 ..... 宇田篤史, 西岡達也 119

----- 睡眠薬の分類

**Case11** 透析患者におけるリン吸収抑制薬の必要性 ..... 宇田篤史, 西岡達也 126

**第5章**

## 検査値を活かす

**Case 1** 肝障害による薬剤調整 ..... 宇田篤史, 西岡達也 132

----- 薬剤による乳酸アシドーシス

**Case 2** 活性型ビタミンD投与による  
高カルシウム血症 ..... 宇田篤史, 西岡達也 137

**Case 3** フェニトイン中毒が疑われた症例 ..... 宇田篤史, 西岡達也 140

**Case 4** 腎障害による薬剤調整 ..... 宇田篤史, 西岡達也 144  
----- 腎機能の評価について

**Case 5** 不要と考えられる経口鉄剤の中止 ..... 木村丈司, 西岡達也 151  
----- 貧血の鑑別

**Case 6** シクロスボリンとNSAIDs併用による  
腎機能障害 ..... 木村丈司, 西岡達也 155

**Case 7** 適切な治療期間を超過したワルファリンの中止 ..... 木村丈司, 西岡達也 158

**第6章**

## 在宅・施設入居者の多剤併用への対応

恩田光子, 的場俊哉

はじめに ..... 164

**Case 1** 長期間漫然と薬剤投与されていた症例 ..... 168

**Case 2** 処方意図不明な薬剤が複数投与されていた症例 ..... 172

Case 3 患者からの情報収集が困難な症例	176
Case 4 多数の併存疾患をもつ患者の薬剤調整	180
Case 5 カテーテル交換時の介護抵抗が問題となった症例	186

## 第7章 医師視点でみた多剤併用

宮田靖志

はじめに	192
Case 1 患者の全般的な管理を行う主治医がない症例	197
Case 2 慢性症状の治療に難渋し、多剤併用となった症例	205
Case 3 一度副作用が出た薬を再使用して有害事象を生じた症例	210
Case 4 医学的説明のつかない身体症状で多剤併用となった患者	215
Case 5 薬剤を自己調整し、指示どおり内服していなかった症例	220
Case 6 慢性疼痛の治療に難渋している症例	228
Case 7 処方意図のはつきりしない薬剤の長期漫然投与	234
----- 抗血小板薬と抗凝固薬	
----- NOAC	
Case 8 腎機能低下患者へのエビデンスのない薬剤の漫然投与	241
索引	247